

参院選の報道各社の情勢調査比較

—多様化する調査手法—

Comparison of Media Surveys on the House of Councilors' Election : Diversified Research Methods

大栗 正彦
Masahiko Oguri

1. はじめに
2. 各社の調査
 - 2-1. 手法の模索
 - 2-2. 予測の方法
3. 議席予測
 - 3-1. 各社の見出しと予測値
 - 3-2. 選挙区の予測
 - 3-3. 比例の予測

〈要旨〉

参院選の各社情勢調査の精度を調べた。衆院選からの流れを受けて、新聞各社はオートコール調査やインターネット調査を行っている。各社の調査手法は異なっているが、議席予測の精度は高まり、各社ともほぼ予測を的中させている。これは調査で得られたデータを補正し、選挙結果を予測する計算式作成が成功したことが要因に挙げられる。当面は各社ともそれぞれが行っている手法を継続しながら精度を高めていくことになりそうだ。

In this study, we examined the accuracy of different surveys of the House of Councilors' election result. In response to the flow of the House of Representatives election, Newspaper companies conducted autocall and internet surveys. Although each company used different survey methods, the accuracy of seat predictions has improved and prediction of each company was almost correct. This is due to the successful development of a formula that corrects survey data and predicts election results. For the time being, each media will improve the accuracy of result by using their own survey methods continuously.

1. はじめに

第26回参議院議員選挙は2022年6月22日公示、7月10日に投開票された。岸田政権下では2021年10月31日の第49回衆議院議員総選挙が発足直後の国政選挙だったので、参院選が事実上初の政権への審判になった。

本稿では新聞各社が行った情勢調査を実際の選挙結果と照らし合わせて検討し、各社の情勢報道を検証していく。対象は、(調査日と掲載日順に)共同通信(共同)、朝日新聞(朝日)、毎日新聞(毎日)、読売新聞(読売)、日本経済新聞(日経)で、紙面とウェブサイトに掲載されたデータや記事を参考にした。共同については掲載した地方紙を参考にした。基本的には第49回衆院選での検証と同じ手法をとった(大栗、2022)。衆院選時の各社情勢調査はそれ以前の固定電話への調査員(オペレーター)によるRDD調査から、自動音声(オートコール)調査やインターネット調査など多様な手法が取り入れられた。参院選でもその流れを受けての情勢調査が行われた。

共同と毎日は第49回衆院選では協力して序盤情勢調査を行ったが、今回は別々に実施している。共同は6月22日、23日に序盤情勢調査を行い、7月2日から5日まで加盟社が協力して終盤情勢調査を行った。朝日は6月22日、23日に序盤情勢調査を行い、7月4日、5日に終盤情勢調査を行った。毎日は6月25日、26日にTBSと協力して序盤情勢調査を行い、7月2日、3日に中盤情勢調査を行った。読売と日経は引き続き共同で7月1日から3日に中盤情勢調査を実施した(図表1)。

第49回衆院選時では読売、日経、毎日、共同の4社が公示日から情勢調査を実施したが、今回参院選で公示日からスタートしたのは共同、朝日の2社だけになった。両国政選挙で公示日から調査して

いるのは共同だけだ。かつては激しかった新聞社間の選挙情勢の速報競争は影を潜めた感じになった。調査回数も読売、日経は1回になり、さらに東京新聞が共同配信の個別選挙区の情勢を掲載しなかったのが東京では共同記事が読めないということも起きた。選挙情勢が新聞の主要コンテンツではなくなってきたのかもしれない。

2. 各社の調査

2-1. 手法の模索

国政選挙でオペレーター方式の固定電話RDD調査を最初にやめたのは毎日で、2019年7月21日の第25回参院選でオートコール方式に転換。さらに第49回衆院選では固定電話へのオートコール調査と携帯電話へのショートメッセージサービス(SMS)を通じての調査の併用に移行した。そして参院選ではdサーベイと呼ばれるインターネット調査を導入した(図表2)。

朝日は衆院選に引き続き選挙区はインターネット調査、比例代表は電話調査を利用した。インターネット調査は調査会社4社の登録モニターを対象に実施し、電話調査は固定と携帯へオペレーター方式で調査した。

読売と日経の共同調査は固定と携帯への電話調査でオートコールとオペレーター方式を組み合わせで行っている。情勢報道が失敗したといわれている衆院選時と同じ手法だが、調査の特性を踏まえた設計や予測手法を開発し精度を改善するとしていた(福田、2022)。それが奏功したようだ。

共同は2回の情勢調査を衆院選の時と同様に別々の手法で行った。最初の序盤調査は固定と携帯を対象にして固定へはオートコール方式で実施し、携帯へはSMSから回答画面を案内して回答を促す方法が取られた。2回目の終盤情勢は加盟社

図表1. 各社の情勢調査(日程・手法)

	調査日	調査協力	方法	対象デバイス
共同	6月22、23日		電話調査(自動音声)と携帯へのSMS	固定電話、スマホ
朝日	6月22、23日		インターネット調査・電話調査(調査員)	固定電話、スマホ、PC、タブレット
毎日	6月25、26日	TBS/JNN	インターネット調査・電話調査(自動音声)	固定電話、スマホ
読売	7月1~3日	日経	電話調査(調査員と自動音声)	固定電話、スマホ
日経	7月1~3日	読売	電話調査(調査員と自動音声)	固定電話、スマホ
毎日	7月2、3日	TBS/JNN	インターネット調査・電話調査(自動音声)	固定電話、スマホ
共同	7月2~5日	加盟社	電話調査(調査員)	固定電話
朝日	7月4、5日		インターネット調査・電話調査(調査員)	固定電話、スマホ、PC、タブレット

図表2. 各社の情勢調査（手法の説明）

調査方法の説明文	
共同1	全国の有権者を対象に固定、携帯電話にコンピューターで無作為に発生させた番号をかけるRDD（ランダム・デジット・ダイヤリング）法で実施した。コンピューターで電話をかける自動音声応答通話（オートコール）方式を採用。携帯電話にも電話し、同意した人にショートメッセージサービス（SMS）を使い質問に答えてもらった
朝日	電話調査はコンピューターで無作為に電話番号を作成し、固定電話と携帯電話に調査員が電話をかけるRDD方式で、全国の有権者を対象に調査した
	インターネット調査はインターネット調査会社4社に委託して実施した。各社の登録モニターのうち、全国47都道府県の有権者を対象に調査した。委託したのは、株式会社インテージ、株式会社クロス・マーケティング、株式会社マクロミル、楽天インサイト株式会社の4社
毎日	社会調査研究センターがNTTドコモの協力を得て開発した新たなインターネット調査方式「dサーベイ」を使用し実施した。NTTドコモのdポイントクラブ会員を対象とするアンケートサービス「プレミアパネル」（18歳以上の会員数約5800万人）から対象者を無作為に抽出。調査への協力を依頼するメールを配信し、回答を得た
	dサーベイのデータを検証・補完する目的で電話調査も並行して実施した。無作為に数字を組み合わせた固定電話番号に電話をかけるRDS法で対象者を抽出。自動音声応答（オートコール）の質問に答えてもらう方式で回答を得た
読売	コンピューターで無作為に作成した固定電話と携帯電話の番号を使い、調査員による調査と自動音声による調査を組み合わせを行った
日経	日経リサーチが乱数番号（RDD）方式で無作為に作成した固定電話と携帯電話の番号を使って実施した。調査員による調査と自動音声による調査を組み合わせた
共同2	全国の有権者を対象に、コンピューターで無作為に電話番号を発生させて電話をかけるRDD（ランダム・デジット・ダイヤリング）法で実施した

が協力してオペレーター方式の固定RDD調査を行った。

各社とも携帯電話への調査が主流になりつつあるが、対象はスマホである。いかにスマホで答えてもらうかの手法が各社間の競争になっている。固定電話調査にしてもオートコール方式が多くなっている。

また、オートコール方式やインターネット調査がとられることでサンプル数も増えている。朝日は改選数1の選挙区の1200から改選数6の東京選挙区の5200まで目標を設定し、8万549サンプルを集めた。毎日も1人区で1000から東京選挙区の3600までを目標にして、6万7472人から回答を得ている。読売と日経は6万809人。共同は1回目が3万8708人、2回目が4万3768人から回答を得ている。

オペレーターによる固定電話へのRDD調査で意識されていた確率標本に従って調査設計を行うという考えはできなくなり、オートコール方式や

インターネット調査では発信数が公表されていない。

調査日数はオペレーターによる調査より短くなっており、調査コストは大幅に少なくなっている。

2-2. 予測の方法

選挙予測は各社が培ってきた独自ノウハウで行っており（図表3）、共同で調査をおこなっている読売と日経でも分析は別々に行っている。読売は紙面で「選挙区の予測は、過去の参院選の調査値と実際の得票率との関係から政党ごとに予測式を作成し、今回の調査で得た各候補者の数値を当てはめた」と説明し、日経も「政党別の獲得議席数に関しては日本経済新聞社が過去に実施した衆院選や参院選の情勢調査と選挙結果の関係から予測モデルを作成した。選挙区は各候補者の当選確率から政党別の議席数を算出した」としている。

両社とも過去データから予測式を作成して、今回調査のデータを当てはめて分析している。議席

図表3. 各社の情勢調査（予測の説明）

予測の方法	
朝日	選挙区は、ネット調査データから当落を予測した。並行実施した電話調査データを基に、ネット調査データを補正した上で、過去の参院選で実施したネット調査と選挙結果から作成した当落の予測モデルに当てはめた。主に、支持模様の強弱や、候補者の属性などを踏まえて、候補者の強さを見極め、当選確率を算出した
	比例区は、電話調査データから予測した。過去の参院選データから予測式を作り、調査支持率から得票率を推計。誤差幅を見込んでドント式のシミュレーションを行い、獲得議席を求めた
読売	選挙区の予測は、過去の参院選の調査値と実際の得票率との関係から政党ごとに予測式を作成し、今回の調査で得た各候補者の数値を当てはめた
	比例選は、過去の参院選などの調査値と実際の選挙結果との関係から予測式を作成し、各政党の予測得票数を算出。その後、ドント方式で各政党の獲得予測議席を計算した
日経	政党別の獲得議席数に関しては日本経済新聞社が過去に実施した衆院選や参院選の情勢調査と選挙結果の関係から予測モデルを作成した。選挙区は各候補者の当選確率から政党別の議席数を算出した。比例代表は投票者数と政党得票率を推定しドント方式で議席数を計算した
毎日	dサーベイのデータを検証・補完する目的で電話調査を主に全国比例代表のデータ分析に活用した

数字予測ではこの予測式の成否が、実際の選挙結果と当たっているのかどうかの分かれ道になる。

個別の選挙区情勢は、調査データだけではなく取材を加味して書かれている。記事に出てくる候補者の順番は通常その選挙区の有力順を表しているが、取材での判断を加えることで調査結果の順番であるとは限らない。

3. 議席予測

3-1. 各社の見出しと予測値

衆院選では自民党と立憲民主党の予測で各社の見出しは割れたが、参院選では「自公（与党）改選過半数」でそろった。

「自公、改選過半数の勢い 野党、1人区ふるわず」（朝日）

「与党 改選過半数の公算大 自民 60 台うかがう 立憲苦戦 議席減か」（毎日）

「与党 改選過半数の勢い 立民 伸び悩み 維新 大幅増の公算」（読売）

序盤情勢から終盤情勢まで一貫して流れは変わらなかった。選挙結果も予測通りになり、参院選の各社の情勢調査はうまくいった。

議席予測を数字で表した社をみる（図表4）。朝日、毎日、読売、共同ともに選挙結果は各社の予測幅にすべて入っている。序盤情勢から終盤情勢まで諸派に至るまで予測は当たっている。衆院選では立憲民主党を強く予測しすぎて判断を誤った読売も参院選では立て直した。調査ごとのサンプル属性の傾向をつかみ、固定と携帯のオートコールの割合を見直したことで、立憲民主党支持層の比率

図表4. 各社の予測議席数

	選挙結果	朝日	毎日	読売	毎日	朝日	共同
		6月24日	6月27日	7月4日	7月4日	7月6日	7月6日
自民	63	55~66	56~67	55~65	53~66	56~65	56~62~67
立民	17	13~22	13~23	13~24	11~24	12~20	12~17~23
公明	13	12~15	13~15	10~15	10~14	12~15	12~14~15
維新	12	9~15	10~15	11~19	11~17	10~16	9~13~17
国民	5	1~7	2~6	2~5	2~6	2~7	1~3~6
共産	4	4~8	4~7	3~8	4~7	3~8	4~6~8
れいわ	3	1~5	2~4	2~4	1~3	1~5	1~3
社民	1	0~2	0~1	0~1	0~1	0~1	0~1~2
N党	1	0~2	0~1	0~1	0~1	0~1	0~1
諸派	1	0~2	0~1	1~2	0~1	0~3	0~2
無所属	5	4~6	4~5	3~5	4~7	4~8	3~5~7

が高い高齢者層の補正などで、参院選情勢調査はうまくいったようだ。

3-2. 選挙区の予測

次に選挙区情勢原稿から各社の傾向をみってみる。個別の選挙区情勢で改選数以内に名前をあげた候補者が当選したかどうかの割合を比べる(図表5)。最も高かったのが共同序盤 98.7%。続いて毎日と共同終盤が同率で 96%、さらに朝日序盤と読売が 94.7%、日経 93.3%となっている。選挙区の改選数は 75 議席だったので、共同の序盤情勢は 1 議席しか読み間違っていないことになる。共同は衆院選の情勢調査でも最も高い割合を示していた。

調査手法が一変した衆院選では読売、日経が立憲民主党の候補者を 1 位にあげて結果を外すことが多かったが、参院選では各社とも安定した情勢調査結果だった。オートコールやインターネット調査の傾向がつかめて、補正の方法や計算式に練度が上がったのだろう。

各社が外した選挙区をみると激戦が伝えられた選挙区が多い。北海道、岩手、東京、神奈川、愛知、沖縄などで、選挙結果も数ポイント以内の得票率差で決着したところばかり。情勢調査でも接戦をそのまま反映しているともいえる。外した候補者の所属政党は自民党、立憲民主党、日本維新の会、共産党などとなっており、中でも日本維新の会候補者を外す傾向がある。衆院選の情勢調査でも日本維新の会の支持傾向を把握するのに各社とも苦労していた。

特に改選数 4 の愛知選挙区は朝日序盤と終盤、毎日、読売、共同終盤が外しており、いずれも日本維新の会候補者を上位に名前をあげている。従来型の固定RDD調査では日本維新の会候補者は低めになり、インターネット調査では逆に高くなるのが知られている。愛知選挙区の場合、朝日と毎日がインターネット調査、読売が固定と携帯への調査、共同終盤が従来型のRDD調査と、手法は各社異なっている。どの調査でも日本維新の会支持

図表5. 改選数以内にあげた候補者で当選した人数と割合

	共同1	朝日1	毎日	読売	日経	共同2	朝日2*
改選数以内で名前を挙げて当選した人数	74	71	72	71	70	72	33/36
割合(%)	98.7	94.7	96.0	94.7	93.3	96.0	91.7

* 注目17選挙区

図表6. 外した選挙区の内容

	共同1	朝日1	毎日	読売	日経	共同2	朝日2*
外した選挙区	岩手	北海道、岩手、神奈川、愛知	岩手、愛知、沖縄	北海道、東京、神奈川、愛知	宮城、福島、東京、京都、奈良	神奈川、長野、愛知	北海道、愛知、沖縄
外した所属政党	立民	立民、立民、共産、維新	立民、維新、自民	立民、維新、共産、維新	立民、野党系無所属、維新、維新、維新	共産、自民、維新	立民、維新、自民
1社だけ当たる	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
1社だけ外す	なし	なし	なし	なし	宮城、福島、京都、奈良	なし	
当選順も当たる・2人区	茨城、静岡、京都、広島	茨城、静岡、京都、広島	茨城、静岡、広島	茨城、静岡、京都、広島	茨城、静岡、広島	茨城、静岡、広島	
〃 3人区	兵庫、福岡	福岡	北海道、兵庫、福岡	兵庫、福岡	北海道、兵庫、福岡	北海道、福岡	
〃 4人区以上	なし	なし	なし	なし	なし	なし	

図表 7. 残差平方和での比較

	共同1	朝日1	毎日	読売	日経	共同2	朝日2*
残差平方和	16.00	19.50	17.06	3.86	802.60	37.31	2.94
度数平均	16.00	4.88	5.69	0.97	160.52	12.44	0.98

層の動向を生数字ではなく、補正する方法が難しいのかもしれない。公表されている何社かのウェブサイトから投票日の出口調査をみると、そこでも外れているようなので、愛知選挙区特有の事情があるのかもしれない。

また改選数 3 までの選挙区では当選順も当てられているが、4 人以上の選挙区になると順番まで当てることは困難になっている。

1 社だけ当選を当てた社はないが、日経は 1 社だけ外した選挙区が宮城、福島、京都、奈良の 4 選挙区あった。同じ調査データを使っている読売はこの 4 選挙区は当たっている。日経は宮城では立憲民主党候補者を、福島では野党統一の無所属候補者を 1 位にあげている。また当選圏内予測だったので外したわけではないが改選数 3 の千葉でも実際には 3 位当選だった立憲民主党候補者を 1 位にあげている。読売と日経の調査手法では衆院選時ほどではないが立憲民主党に強く出る傾向があるように推測される。

各社が当選圏内と予測して落選した候補者と実際に当選した候補者（2 人区以上は最下位当選者）のそれぞれの実際得票率の差を残差と仮定して残差平方和からみてる（図表 7）。落選した候補者と当選者の得票率の差を 2 乗した和で計算。当選圏内予測者の 90%以上が当選するという情勢報道だったので落選者は少ない中での試算だが、その中でも読売と朝日終盤情勢が高い精度を示した。読売は 3 人区以上で外しているので得票率差が小さい。共同序盤情勢は 1 人しか外していないが、1 人区で外しているための結果で、ほぼ問題のない幅に収まっている。

読売の方が調査手法の傾向を読み取り補正や計算式の作成に成功し、日経がうまくいかなかったということだろう。

朝日も「インターネット調査データを、電話調査データを基に補正することで予測を行った」としている。調査結果の生数字では選挙予測はできないと考えている（江口、2022）。従来型の固定 RDD 調査ではいかに調査精度を高めるかの検討がなされていたが、オートコールやインターネット調査がとり入れられた結果、調査の歪みを前提にして選挙結果に近づける補正や計算式作成などの手法に焦点が移ってきているようだ。ただ同じ調査手法をとっても、いつも同じように歪みが出るわけでもないのが難しい点だ。

3-3. 比例の予測

比例代表の予測は序盤情勢でも終盤情勢でも、選挙結果は各社の予測幅に収まっている（図表 8）。YouTube などインターネットを使って支持を拡大していった参政党の議席もとらえており、比例代表の予測はうまくいった。

朝日は選挙区とは分析に使うデータを変えて電話調査を選択しているが、他社は選挙区分析と同じ手法をとっている。分析方法を紙面で紹介している社によると、過去データから予測式を作成、政党ごとの得票率（朝日、日経）または得票数（読売）を計算し、ドント方式で各政党の議席数を予測している。

同じデータを使っている読売と日経の予測幅が異なるのは予測式の作成法が違っているから。ま

図表 8. 各社の比例代表の予測議席数

	選挙結果	朝日1	毎日	読売	日経	共同2	朝日2*
自民	18	16~21	17~21	16~19	17~20	17~18~20	15~19
立民	7	5~9	6~9	6~8	6~8	6~8~10	5~8
公明	6	6~8	6~8	6~8	6~7	6~7~10	6~8
維新	8	5~8	6~9	7~9	7~9	6~7~8	6~9
共産	3	3~5	3~5	3~5	3~4	3~4~5	3~5
国民	3	1~4	1~3	2~3	1~3	1~2~4	2~4
れいわ	2	1~4	1~3	2~3	1~2	1~2	1~4
社民	1	0~2	0~1	0~1	0~1	0~1~2	0~1
N党	1	0~2	0~1	0~1	0~1	0~1	0~1
諸派	1	0~2	0~1	1~2	0~1	0~1	0~3

た、中心値を示しているのは共同だけだった。朝日は他社より予測幅をやや広めにとっているという印象だ。

4. 終わりに

第49回衆院選の流れがさらに加速して参院選の情勢調査は、オートコールでの調査やインターネット調査へのシフトが鮮明になった。代表性を意識して選挙区の縮図になるよう確率標本に従って世論調査と同様の調査設計をすることは、選挙の情勢調査ではとられなくなった。やりたくても調査環境の変化や費用などの面からできなくなってきたのだろう。

「当たるのが重要」で、「当てるための競争」が鮮明になってきたようだ。そのための手法がオートコールであったりインターネットであったりする。各社とも、新たな手法での調査経験を増やしてきて、選択した調査手法の生数字と選挙結果の乖離から補正や計算式の作成が洗練されてきた。その結果、参院選情勢調査では満足できる結果が得られたのではないか。

以前のように、固定電話へのオペレーター方式のRDD調査に調査手法が集約されていったということは、起きることはなくて、当分は多様な手法の中で各社が補正や予測モデルを導く研究にしのぎを削ることになるのだろう。仮に一つの手法が集約されるとしたら、費用が安く簡便な分析手法が導き出せる調査が開発される時だろう。

(福井コンピュータスマート)

参考文献

- 大栗正彦 (2022). 2021年衆院選の選挙予測のパフォーマンス比較—激変した報道各社の情勢調査手法—, *政策と調査* 22, 6-7
- 福田昌史 (2022). 読売新聞社の衆院選情勢調査. *政策と調査* 22, 42
- 江口達也 (2022). 2021年衆院選情勢調査の設計について—なぜネット調査を導入したか—. *政策と調査* 22, 31

図表9. 選挙区の結果と各社の情勢調査

選挙区	改選	候補者	所属(推薦)	新旧	選挙結果		共同得票		朝日得票		毎日		読売		日経		共同読売		朝日(注目7選挙区)		
					順位	得票率	調査日	名前順	表現	調査日	名前順	表現	調査日	名前順	表現	調査日	名前順	表現	調査日	名前順	表現
北海道	3	長谷川岳	自民(公)	現	1	25.6	1	1	1	引き離す	1	やや優勢	1	先行	1	先行	1	やや先行	1	安定感	
		徳永エリ	立民(社)	現	2	19.5	3	2	2	激しく競り合う	2	激しく競り合う	2	残る議席を小さく競る	2	残る議席を小さく競る	2	横一線ですぐ	3	激戦	
		秘崎利実	自民(公)	新	3	19.1	2	4	4	最後の議席めぐり激戦	3	激しく競り合う	4	残る議席を小さく競る	3	残る議席を小さく競る	3	横一線ですぐ	4	激戦	
		石川知裕	立民(れ社)	新	4	18.1	4	3	3	最後の議席めぐり激戦	4	激しく競り合う	3	残る議席を小さく競る	4	割って入る	4	横一線ですぐ	2	抜け出しやや優位	
		皇山和也	共産	新	5	7.0	6		5		5		5		5		5		5		
		白木秀剛	国民	新	6	3.9	5		6		6						6		6		
		大村が太郎	諸派	新	7	3.2															
		斉藤忠行	N党	新	8	1.0	8														
		石井良恵	N党	新	9	0.8	9														
		浜田智	N党	新	10	0.8	7														
		沢田英一	諸派	新	11	0.7															
		森山佳則	諸派	新	12	0.5															
青森	1	田名部匡代	立民(社)	現	1	53.5	1	1	1	ややリード	1	安定した戦い	1	頭一つ抜け出す	1	手堅い戦い	1	先行勝ち逃げ切り図る	1	わずかに抜け出し一歩リード	
		斉藤直飛人	自民(公)	新	2	41.7	2	2	2	総綱固めを急ぐ	2	追い上げに懸命	2		2	追う	2	懸命に追い上げる	2	激しく追い上げ	
		中条栄太郎	諸派	新	3	2.6		3													
		佐々木晃	N党	新	4	2.2	3		4												
岩手	1	広瀬めぐみ	自民(公)	新	1	47.2	2	2	2	猛追する	2	激しく追い上げ	1	激しく競り合う	1	競り合う	1	競り合う	1	一歩抜け出しやや優位	
		木戸良司	立民	現	2	43.2	1	1	1	わずかに先行	1	先行	2	激しく競り合う	2	競り合う	2	競り合う	2	懸命に追う	
		白鳥麗志	諸派	新	3	4.8		3													
		大越裕子	無所属	新	4	2.4		4													
		松田隆剛	N党	新	5	2.4	3		5												
宮城	1	桜井亮	自民(公)	現	1	51.9	1	1	1	リード	1	優勢	1	先行	1	安んじた支持	1	リード	1		
		小畑仁子	立民	新	2	29.8	2	2	2	追い上げを図る	2	追う	2	追う	2	追う	1	追いつけぬ	2		
		平井みどり	維新	新	3	10.1	3		3												
		ローレンス綾子	諸派	新	4	5.8		4													
		中江友哉	N党	新	5	2.3	4		5												
秋田	1	石井浩郎	自民(公)	現	1	42.7	1	1	1	優勢	1	優位	1	横一線で激しく争う	1	やや有利	1		1		
		村岡誠哉	無所属(国)	新	2	35.6	2	2	2	追う	2	追う	2	横一線で激しく争う	2	巻き返しを狙う	2	猛追	2		
		佐々百合子	無所属(立)	新	3	13.7	3		3	追う											
		藤本友里	共産	新	4	4.4		4													
		伊東万美子	諸派	新	5	2.3		4													
		本田幸久	N党	新	6	1.4		6													

都道府県	改選	候補者	候補者所属(推薦)	新旧	選挙結果		共同席盤		朝日停盤		毎日		読売		日経		共同終盤		朝日(注:日17選挙区)							
					順位	得票率	調査日	名前	表見	調査日	名前	表見	調査日	名前	表見	調査日	名前	表見	調査日	名前	表見	調査日	名前	表見		
千葉	3	白井正一	自民(公)	新	1	25.9	22, 23日	2	安定	25, 26日	3	先行	1日~3日	3	残り1議席しのお節	1日~3日	3	優位	2日~5日	1	大きく抜け出す	朝日	4日、5日			
					2	23.1	22, 23日	1	安定	25, 26日	1	先行	1日~3日	1	先行	1日~3日	2	残り1議席しのお節	1日~3日	2	大きく抜け出す	朝日	4日、5日			
					3	18.6	22, 23日	2	安定	25, 26日	2	先行	1日~3日	2	先行	1日~3日	1	残り1議席しのお節	1日~3日	3	リード	朝日	4日、5日			
					4	9.9	22, 23日	4	猛追	25, 26日	4	追う	1日~3日	4	残り1議席しのお節	1日~3日	4	残り1議席しのお節	1日~3日	5	懸命に追い上げ	朝日	4日、5日			
					5	7.7	22, 23日	5	猛追	25, 26日	5	追う	1日~3日	5	残り1議席しのお節	1日~3日	6	残り1議席しのお節	1日~3日	4	懸命に追い上げ	朝日	4日、5日			
					6	6.4	22, 23日	6	猛追	25, 26日	6	追う	1日~3日	6	残り1議席しのお節	1日~3日	5	残り1議席しのお節	1日~3日	6	懸命に追い上げ	朝日	4日、5日			
					7	3.4	22, 23日			25, 26日			1日~3日						1日~3日					朝日	4日、5日	
					8	1.1	22, 23日			25, 26日			1日~3日						1日~3日					朝日	4日、5日	
					9	0.9	22, 23日			25, 26日			1日~3日						1日~3日					朝日	4日、5日	
					10	0.7	22, 23日			25, 26日			1日~3日						1日~3日					朝日	4日、5日	
埼玉	4	関口昌一	自民	現	1	24.1	22, 23日	1	優勢	25, 26日	1	一歩リード	1日~3日	1	残り1議席しのお節	1日~3日	1	頭1つリード	2日~5日	1	優位	朝日	4日、5日			
					2	16.6	22, 23日	3	無党派支持で先行	25, 26日	2	浸透	1日~3日	4	残り3議席を争う	1日~3日	3	残り3議席を争う	1日~3日	2	先行	朝日	4日、5日			
					3	15.8	22, 23日	4	組織票を積み上げ	25, 26日	4	追う	1日~3日	2	残り3議席を争う	1日~3日	4	残り3議席を争う	1日~3日	3	先行	朝日	4日、5日			
					4	14.7	22, 23日	2	空調	25, 26日	3	追う	1日~3日	3	残り3議席を争う	1日~3日	3	残り3議席を争う	1日~3日	4	先行切り取る	朝日	4日、5日			
					5	10.7	22, 23日	5	猛追	25, 26日	6	懸命に追う	1日~3日	5	残り3議席を争う	1日~3日	5	残り3議席を争う	1日~3日	5	追う	朝日	4日、5日			
					6	7.8	22, 23日	6	猛追	25, 26日	5	追い上げ	1日~3日	6	残り3議席を争う	1日~3日	6	残り3議席を争う	1日~3日	6	追う	朝日	4日、5日			
					7	4.0	22, 23日			25, 26日	7	懸命に追う	1日~3日						1日~3日					朝日	4日、5日	
					8	3.0	22, 23日			25, 26日	8		1日~3日						1日~3日					朝日	4日、5日	
					9	0.7	22, 23日			25, 26日			1日~3日						1日~3日					朝日	4日、5日	
					10	0.6	22, 23日			25, 26日			1日~3日						1日~3日					朝日	4日、5日	
山梨	1	永井学	自民(公)	新	1	48.9	22, 23日	1	横一線の激戦	25, 26日	1	競り合う	1日~3日	1	大接戦	1日~3日	1	競り合う	2日~5日	1	激しい競り合い	朝日	4日、5日			
					2	43.8	22, 23日	2	横一線の激戦	25, 26日	2	競り合う	1日~3日	2	大接戦	1日~3日	2	大接戦	1日~3日	2	競り合う	2日~5日	2	激しい競り合い	朝日	4日、5日
					3	5.4	22, 23日			25, 26日	3		1日~3日						1日~3日					朝日	4日、5日	
					4	1.9	22, 23日			25, 26日	4		1日~3日						1日~3日						朝日	4日、5日

都道府県	選挙区	候補者	所属(推薦)	新旧	選挙結果		共同得票		朝日得票		毎日		読売		日経		共同読売		朝日(注:日17選挙区)					
					順位	得票率	調査日	名前順	表現	調査日	名前順	表現	調査日	名前順	表現	調査日	名前順	表現	調査日	名前順	表現	調査日	名前順	表現
					1	14.7	12/23日	1	リード	25/26日	1	優位	1日~3日	1	安定	2日~6日	1	一歩リード	4日、5日	1	引き離す			
東京	6	朝日健太郎	自民	現	1	14.7	先行	6議席目を激しく競る	リード	1	優位	1日~3日	1	安定	2日~6日	1	一歩リード	4日、5日	1	引き離す				
		竹谷とし子	公明	現	2	11.8	競く	6議席目を激しく競る	やや優勢	4	抜け出す	1日~3日	3	競く	2日~6日	2	一歩リード		2	やや優勢				
		山添拓	共産	現	3	10.9	競く	6議席目を激しく競る	残る議席めぐり激戦	6	競り合い	1日~3日	7	競しく追う	2日~6日	5	競く		5	混戦				
		蓮舫	立民	現	4	10.6	先行	6議席目を激しく競る	リード	3	優位	1日~3日	2	競く	2日~6日	3	一歩リード		3	やや優勢				
		生稲英里	自民	新	5	9.8	競く	6議席目を激しく競る	リード	2	優位	1日~3日	4	競く	2日~6日	4	競く		4	やや優勢				
		山本太郎	れいわ	元	6	9.0	6議席目を激しく競る	6議席目を激しく競る	やや優勢	4	競り合い	1日~3日	5	競く	2日~6日	6	最終議席を激しく競る		6	混戦				
		海老沢由紀	維新	新	7	8.4	6議席目を激しく競る	6議席目を激しく競る	残る議席めぐり激戦	7	追う	1日~3日	6	競り2議席争奪戦	2日~6日	7	最終議席を激しく競る		7	混戦				
		松尾明弘	立民	新	8	5.9	10	6議席目を激しく競る	懸命に追う	8		1日~3日	8		2日~6日	8	追う		8	混戦				
		乙武洋匡	無所属	新	9	5.1	8	6議席目を激しく競る	懸命に追う	9		1日~3日	9		2日~6日	9	追う		9					
		荒木千鶴	諸派(国)	新	10	4.5	9	6議席目を激しく競る	懸命に追う	10		1日~3日	10		2日~6日	10	追う		10					
		河西泉緒	諸派	新	11	2.2				11		1日~3日			2日~6日									
		服部良一	社民	新	12	0.9	11				11				2日~6日									
		松田美樹	N党	新	13	0.8	15								2日~6日									
		森木陽平	諸派	新	14	0.8									2日~6日									
		香沢亮治	諸派	新	15	0.7									2日~6日									
		田村真菜	諸派	新	16	0.4									2日~6日									
		及川幸久	諸派	新	17	0.4									2日~6日									
		河野憲二	諸派	新	18	0.4									2日~6日									
		安藤裕	諸派	新	19	0.3									2日~6日									
		田中健	N党	新	20	0.3	14								2日~6日									
		後藤輝樹	諸派	新	21	0.3									2日~6日									
		菅原深雪	諸派	新	22	0.3									2日~6日									
		青山雅幸	諸派	新	23	0.2									2日~6日									
		長谷川洋平	N党	新	24	0.2									2日~6日									
		猪野恵司	N党	新	25	0.2	13								2日~6日									
		畠田健二	N党	新	26	0.2	12								2日~6日									
		中村高志	無所属	新	27	0.1									2日~6日									
		中川智晴	無所属	新	28	0.1									2日~6日									
		込山洋	諸派	新	29	0.1									2日~6日									
		内藤久遠	諸派	新	30	0.1									2日~6日									
		油井史正	無所属	新	31	0.1									2日~6日									
		小畑治彦	諸派	新	32	0.1									2日~6日									
		中村之菊	諸派	新	33	0.0									2日~6日									
		桑島康文	諸派	新	34	0.0									2日~6日									

選挙結果	共同予備		朝日予備		毎日		読売		日経		共同終盤		朝日(注日17選挙区)	
	調査日	22、23日	調査日	22、23日	調査日	25、26日	調査日	1日~3日	調査日	1日~3日	調査日	2日~5日	調査日	4日、5日
	順位	得票率	名前	名前	名前	名前	名前	名前	名前	名前	名前	名前	名前	名前
神奈川	5	19.7	1	優位	2	引き離す	1	抜け出す	1	抜け出す	1	優位ゆるがず	1	安定
			現		3	引き離す	4	追いかける	3	追いかけ	1	逃げ切り目指す	2	安定
			元		5	やや先行	3	残り2議席激しく競る	4	残り1つ抜け出す	4	逃げ切り目指す	3	やや優位
			現		1	引き離す	2	追いかける	3	残り1つ抜け出す	2	安定	4	やや優位
			元		6	懸命に追う	5	残り2議席激しく競る	6	残り1つ抜け出す	6	5手を激しく競る	5	
			新		8.7	5議席目を激しく競る	4	残り2議席激しく競る	5	残り1つ抜け出す	5	5手を激しく競る	6	残る議席互角の激戦
			新		6.2		10		7		7		8	
			新		5.1	7 猛追	7		8		7	5手を激しく競る	7	
			新		2.9		8						8	
			新		1.2		9						9	
			新		0.6									
			新		0.6									
			新		0.5									
			新		0.5									
			新		0.5									
			新		0.5									
			新		0.4									
			新		0.3									
			新		0.3									
			新		0.3									
			新		0.3									
			新		0.4									
新潟	1	51.0	1	激しく競る	1	激しく競り合う	1	一歩も譲らぬ展開	1	やや優勢	1	拮抗する展開	1	抜け出し優位
			現		2	激しく競る	2	一歩も譲らぬ展開	2	激しく競り合う	2	拮抗する展開	2	
			現		3.2		4						3	
			新		1.7		3						4	
富山	1	68.8	1	盤石	1	引き離す	1	有利	1	独走	1	圧倒し独走		
			現		9.8		2		3		3			
			現		9.2		3		2		2			
			現		6.0		4		4		5			
			現		4.8		5		2					
			現		1.4		6		5		6			

選挙結果	共同啓盛		朝日啓盛		毎日		読売		日経		共同啓盛		朝日	
	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日
新道府県改選	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現
石川	1	64.5	1	安定した戦い	1	安定	1	頭つけ抜け出す	1	リード	1	優勢	1	優勢
	2	19.7	2	勢い強い	2		2		2		2		2	
	3	5.4	3		4		4		3		3		3	
	4	5.1	4		5		5				4			
	5	2.9	4		6		6							
	6	2.4			3									
福井	1	39.7	1	やや先行	1	引き離す	1	先行	1	一歩先行	1	先行	1	リード
	2	35.8	2	懸命に追い上げ	2		2	追う	2		2	追う	2	猛追
	3	9.1	3		3		3		3		3		3	
	4	7.6			5		4							
	5	5.0	4		4		5		4		4		4	
	6	2.7	5		6		6		5		5		5	
長野	1	44.6	1	やや先行	1	やや有利	1	予断許さぬ展開	1	僅差でリード	1	予断許さぬ展開	1	互角の激しい戦い
	2	38.7	2		2	激しく追う	2	予断許さぬ展開	2	追う	2	激しく追う	2	互角の激しい戦い
	3	10.5	3		3		3		3		3		3	
	4	3.3			4		4						4	
	5	1.7	4		5		5		4		4		4	
	6	1.1												
静岡	1	39.5	1	先行	1	先行	1	頭つけ抜け出す	1	優位	1	優位	1	優位
	2	28.4	2	激しく競り合う	2	先行	2	一歩リード	2	追う	2	追う	2	優位
	3	15.9	3	激しく競り合う	3	やや苦しい	3	追いかける	3		3		3	追いかける
	4	8.8	4		4		4	追いかける	4		4		4	
	5	4.6			5		5							
	6	1.2	6		6		6						6	
	7	0.9	5										5	
	8	0.7												
岐阜	1	52.8	1	大きく先行	1	優位	1	先行	1	盤石	1	優位	1	優位
	2	30.1	2	追う	2		2	追いかける	2	追い上げ	2	追う	2	
	3	8.7	3		3		3		3		3		3	
	4	5.8	5											
	5	2.6	4		4		4						4	
三重	1	53.4	1	一歩リード	1	リード	1	激しく競り合う	1	優勢	1	リード	1	リード
	2	36.9	2		2		2	激しく競り合う	2		2	追う	2	追い上げ
	3	6.8			3		3							
	4	2.9	3		4		4						3	

都道府県	改選	候補者	所属(推薦)	新旧	選挙結果		共同啓盛		朝日啓盛		毎日		読売		日経		共同啓盛		朝日(注:日17選挙区)		
					順位	得票率	調査日	名前順	表現	調査日	名前順	表現	調査日	名前順	表現	調査日	名前順	表現	調査日	名前順	表現
大阪	4	高大生保里	維新	現	1	23.1	調査日	22、23日	調査日	22、23日	調査日	25、26日	調査日	1日~3日	調査日	11日~3日	調査日	2日~6日	調査日	4日、5日	表現
		高木生保里	維新	現	2	19.4	当選圏に入る	4	優位	2	優位	2	優位	3	肉薄	2	優位	1	優勢	2	安定
		松川るい	自民	現	3	16.0	当選圏に入る	1	安定	1	優位	1	優位	2	優位	3	優位	2	優勢	1	安定
		浅田均	維新	現	4	15.7	当選圏に入る	2	優位	3	優位	3	優位	1	優位	4	盤石	4	優勢	4	やや有利
		石川勝崇	公明	現	5	9.0	議席目まがう	3	優位	4	4位争いで一歩リード	4	追いかける	4	追いかける	4	優位	3	優勢	3	優勢
		原正義太郎	共産	元	6	5.3	続く	5	懸命に追う	5	追う	5	追いかける	5	追いかける	5	追い上げ	5	懸命に追う	5	懸命に追う
		石田裕高	立民	新	7	3.0	続く	6	続く	6	続く	6	追いかける	6	追いかける	6	追い上げ	6	懸命に追う	6	懸命に追う
		八幡愛	れいわ	新	8	2.8	続く	7	続く	7	続く	7	続く	7	続く	7	続く	7		7	
		大谷由里子	国民	新	9	2.6		8		8		8		8		8		8		8	
		油谷聖一郎	諸派	新	10	1.0														9	
		西谷久美	諸派	新	11	0.6															
		吉田宏之	N党	新	12	0.4		9												10	
		西脇京子	N党	新	13	0.3														11	
		丸吉孝文	N党	新	14	0.2														12	
		本多智織	諸派	新	15	0.2															
		数森圭吾	諸派	新	16	0.2															
		高山純三朗	N党	新	17	0.2														9	
		後藤佳弘	諸派	新	18	0.1															
		押越清悦	諸派	新	1	28.3	先行	2	引き離す	1	安定	1	優位	1	優位	1	先行	2	優勢	1	堅調で優位
兵庫	3	片山次介	維新	現	2	24.5	先行	1	引き離す	2	安定	2	迫る	2	迫る	2	追う	1	優勢	2	堅調で優位
		末松信介	自民	現	3	19.8	激しい3位争い	3	五角の激しい争い	3	堅調	3	一歩も譲らぬ展開	3	一歩も譲らぬ展開	3	逃げ切り図る	3	逃げ切り図る	3	ややリード
		伊藤孝江	公明(自)	現	4	11.3	激しい3位争い	4	五角の激しい争い	4	追いつける	4	追いつける	4	追いつける	4	猛追	4	追う	4	激しく追う
		相崎佳穂子	立民(社)	新	5	6.5		5		5										5	
		小村潤	共産	新	6	3.8															
		西村しのぶ	諸派	新	7	1.5															
		黒田秀高	諸派	新	8	1.2															
		山崎藍子	N党	新	9	1.1															
		木原功仁哉	無所属	新	10	0.7															
		中曾千鶴子	N党	新	11	0.6		6													
		渡水肇	N党	新	12	0.4															
		福垣秀成	諸派	新	13	0.3															
		里村英一	諸派	新																	

都道府県	改選	候補者	所属(推薦)	新旧	選挙結果		共同所属		朝日所属		毎日		読売		日経		共同所属		朝日(注目選挙区)			
					順位	得票率	調査日	名前	調査日	名前	調査日	名前	調査日	名前	調査日	名前	調査日	名前	調査日	名前	調査日	名前
和歌山	1	鶴保謙介	自民(公)	現	1	72.1	1	優位	不安	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		前久	共産	新	2	14.6	2			2						2						
		加藤元也	諸派	新	3	5.8																
		遠野愛美	N党	新	4	3.9	3			3												
		谷口尚大	諸派	新	5	3.6				4												
岡山	1	青木一彦	自民(公)	現	1	62.5	1	優位	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		村上泰二郎	立民	新	2	22.6	2			2						2						
		福住英行	共産	新	3	7.2	3			3												
		前田敦孝	諸派	新	4	5.1				4												
		黒瀬信明	N党	新	5	2.6	4			5												
広島	2	菅沢洋一	自民(公)	現	1	54.7	1	先行	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		黒田晋	無所属(立国)	新	2	29.5	2			2						2						
		住野啓美	共産	新	3	8.3	3			3												
		高野由里子	諸派	新	4	5.2				4												
		山本貴平	N党	新	5	2.3	4			5												
山口	1	江島潔	自民(公)	現	1	63.0	1	安定した戦い	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		秋山賢治	立民	新	2	11.9	2			2						2						
		大内一也	国民	新	3	10.4	3			3												
		吉田達彦	共産	新	4	6.2	4			4												
		大石健一	諸派	新	5	3.9				6												
愛媛	1	佐々木信夫	諸派	新	6	3.0																
		二矢川珠紀	N党	新	7	1.6	5			5												
		山本健三	自民(公)	現	1	59.0	1	リード	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		高島好佳	無所属(立)	新	2	32.1	2			2						2						
		八木邦晴	諸派	新	3	5.2				3												
松本	1	吉原弘訓	N党	新	4	2.4	3															
		松本崇	諸派	新	5	1.4																

選挙区	選挙結果	共同防衛		朝日防衛		毎日		読売		日経		共同防衛		朝日 (注:17選挙区)	
		順位	得票率	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日	調査日
都道府県	改選	候補者	所属(性)	現	新	旧	現	新	旧	現	新	旧	現	新	旧
香川	1	磯崎彦	自民(公)	現	1	51.5	1	引退離サ	表現	1	安定	表現	1	安定	表現
		三台祥子	国民	新	2	15.4	3		表現	3		表現	3		表現
		茂木邦夫	立民	新	3	13.7	2		表現	2		表現	2		表現
		阿川順子	維新	新	4	8.6	4		表現	4		表現	4		表現
		石田真慶	共産	新	5	4.7	5		表現	5		表現	5		表現
		小林直美	諸派	新	6	3.5	7		表現	7		表現	7		表現
		池田順一	N党	新	7	1.8	6		表現	6		表現	6		表現
		鹿島日出喜	諸派	新	8	0.7	8		表現	8		表現	8		表現
徳島・高知	1	中西祐介	自民(公)	現	1	52.8	1	優勢	表現	1	優勢	表現	1	優勢	表現
		松本朋治	共産(社)	新	2	19.0	2		表現	2		表現	2		表現
		藤本健一	維新	新	3	11.4	3		表現	3		表現	3		表現
		前田強	国民	新	4	9.1	4		表現	4		表現	4		表現
		荒牧国晴	諸派	新	5	5.2	5		表現	5		表現	5		表現
		中島康治	N党	新	6	2.6	6		表現	6		表現	6		表現
福岡	3	大家敏志	自民	現	1	29.2	1	抜け出す	表現	1	堅調	表現	1	安定	表現
		古賀之士	立民	現	2	21.9	2	続く	表現	2	追う	表現	2	ややリード	表現
		秋野公造	公明(白)	現	3	17.4	3	3勝目を激しく競る	表現	3	追う	表現	3	3激しく競る	表現
		龍野豊由美	維新	新	4	7.9	4	3勝目を激しく競る	表現	4	追う	表現	4	4激しく競る	表現
		大田京子	国民	新	5	6.7	6		表現	5		表現	5		表現
		真島省三	共産	新	6	4.9	5		表現	6		表現	6		表現
		奥田英美代	れいわ	新	7	4.1	7		表現	7		表現	7		表現
		野中しんすけ	諸派	新	8	3.6			表現			表現			表現
		福本貴紀	社民	新	9	1.5	8		表現	8		表現	8		表現
		真島加央理	N党	新	10	0.7	11		表現			表現			表現
		熊丸宏治	N党	新	11	0.5	9		表現			表現			表現
		和田昌子	N党	新	12	0.4	10		表現			表現			表現
		江夏正敏	諸派	新	13	0.4			表現			表現			表現
		村馬一誠	無所属	新	14	0.4			表現			表現			表現
		先崎玲	諸派	新	15	0.2			表現			表現			表現
		組坂智昭	諸派	新	16	0.2			表現			表現			表現
佐賀	1	福岡賢徳	自民(公)	現	1	65.2	1	優勢	表現	1	優勢	表現	1	先を走る	表現
		小野司	立民	新	2	23.5	2		表現	2		表現	2		表現
		稲葉健男	諸派	新	3	5.4	4		表現	4		表現	4		表現
		上村泰彦	共産	新	4	4.0	3		表現	3		表現	3		表現
		眞喜志雄一	N党	新	5	1.9	4		表現	4		表現	4		表現

選挙結果	共同府盤		朝日府盤		毎日		読売		日経		共同終盤		朝日(注目17選挙区)		
	調査日	得票率	調査日	得票率	調査日	得票率	調査日	得票率	調査日	得票率	調査日	得票率	調査日	得票率	
都道府県	改選	候補者	所属(推薦)	新旧	順位	得票率	名前	現	名前	現	名前	現	名前	現	
長崎	1	山本啓介	自民(公)	新	1	50.1	1	やや先行	1	やや先行	1	安定	1	堅調	
		白川純美	立民(社)	新	2	29.2	2	猛追	2	追う	2	2	2	懸念に追う	
		山田真美	維新	新	3	10.3	3		3		3		3		
		安江敏子	共産	新	4	5.0	4		4		4		4		
		尾形綾子	諸派	新	5	4.1	5		5						
		大藤和久	N党	新	6	1.3	5						5		
熊本	1	松崎祥史	自民(公)	現	1	62.2	1	独走態勢	1	優位	1	危なげない戦い	1	独走	
		出口博太郎	立民(社)	新	2	21.8	2		2		2	2	2		
		高井千歳	諸派	新	3	11.4	3								
		水間明子	N党	新	4	4.6	3		3				3		
大分	1	古庄玄知	自民(公)	新	1	46.6	1	激しく争う	1	やや有利	1	伯仲した戦い	1	広く票を固める	
		足立信也	国民	現	2	37.4	2	激しく争う	2	懸念に追う	2	伯仲した戦い	2	懸念に追う	
		山下颯	共産	新	3	7.3	3		3				3		
		重松雄子	諸派	新	4	4.4	4		4						
		二宮大造	N党	新	5	2.2	4		4				4		
		小手川裕市	無所属	新	6	2.1	6							5	
宮崎	1	松平新平	自民(公)	現	1	48.0	1	やや先行	1	優勢	1	小差でしのぎを削る	1	ややリード	
		黒田奈々	立民(社)	新	2	36.1	2		2	追う	2	小差でしのぎを削る	2	猛追	
		黒木輝光	国民	新	3	7.2	4		3				3		
		今村幸史	諸派	新	4	3.8									
		白江好友	共産	新	5	2.9	3		4				4		
		森大地	N党	新	6	2.0	5		6				5		
鹿児島	1	野村哲郎	自民(公)	現	1	46.0	1	先行	1	リード	1	振り出す	1	独走状態	
		柳誠子	立民(社)	新	2	29.2	2	懸念に追う	2	追う	2	2	2	2	
		西郷歩美	無所属	新	3	14.8	3		3				3		
		早稲真	諸派	新	4	7.5			4						
		草尾敦	N党	新	5	2.5	4		5				4		
沖縄	1	伊波洋一	無所属	現	1	46.9	1	ややリード	1	激戦	2	激しく争う	1	激しく競る	
		古謝玄太	自民(公)	新	2	46.4	2	猛追	2	激戦	1	激しく争う	2	激しく競る	
		河野純史	諸派	新	3	1.9			3						
		山本圭	N党	新	4	3.9	3		4				3		
		金城健郎	諸派	新	5	1.0	5		5						